

令和3年度事業報告の要点

2021年度はコロナが一年間続くことを想定し、JUMPやJAGAT大会は、オンラインを前提に計画した。JUMPとJAGAT近畿大会を全てJAGAT大会に集約し開催したが、これは大正解だった。「page2022」については、リアルで開催すべく、最悪の事態も考慮しつつ、page2021の反省を活かした実施を目指して計画したが、おかげさまで展示会はリアル開催が出来た。基調講演・カンファレンス・セミナーはオンラインで実施し、地方の会員中心に参加いただいたことは良かったことである。またZoom等の仕組みをフルに活用し、単なる画面共有中心のオンラインセミナーとは一線を画した臨場感のあるカメラワークで、臨場感を大切にしてお届けしていたのも好評だった。

- 2021年度通期予算：収入321,180千円 / 支出319,040千円 / 差益2,140千円
- 収支実績見込
 - 収入331,184千円（予算比103.1%、前年比137.1%）
 - 支出330,222千円（予算比103.5%、前年比122.5%）
 - 差益 +962千円（予算差△1,178千円、前年差+29,073千円）
- 会員数の増減
 - 会員数：684社（内訳＝正会員：671社 / 団体会員：5団体 / 賛助会員：8社（3月末日）
 - 内 訳：入会6社（目標10社、昨年実績5社） / 退会36社（予測10社、昨年度実績43社）
- 『JAGAT info』の刊行（年12回）
2021年8月号で通巻600号に達し、各方面から記念広告をいただき掲載した。
- 『印刷産業経営動向調査』。
印刷経営に関する調査を実施。回答社への分析結果フィードバック(9/22)と共にオンライン配信による報告会を開催（9/28）。分析レポートをJAGAT infoへ掲載(2021年7月号～2022年3月号)
- 『印刷会社の顧客・地域接点実態調査』6～8月)。
初の試みとして、印刷会社の顧客創造プロセスとコロナ前後の変容を捉えるべく調査を行った分析レポートをJAGAT infoへ掲載（2021年11月号～2021年12月号）。
- デジタル時代のマーケティング研究を目的としたBtoB webマーケティング研究所設立。
4月16日に準備会合、6月10日に5社8人で設立第1回を開催、2021年度は計6回開催。
- セミナーはオンライン配信による工場長養成講座（全面リニューアル）が定員20名に達した。
- JAGAT大会及びJAGAT地域大会(JUMP)は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、参加者の感染を防ぐため、「JAGAT大会2021オンライン」に統合し、11/25に開催した。
- トピック技術セミナー2021を開催（12/21）。2021年の注目技術を集約。
- page2022は「リセット・ザ・フューチャー」をテーマに、リアル展示会を開催(2/2～4)。基調講演・カンファレンス・セミナーはオンライン配信で実施した。(リアル展示会を実施せず、オンラインのみの開催となった page2021 との収入実績比は 356.1%)
- 第57期DTPエキスパート認証試験を実施（3/13）。DTPエキスパート認証制度は2020年3月実施試験から始めた2段階制を継続。JAGAT主催試験対策講座を合計5回実施した他、教材として『DTPベシックガイダンス』『DTPエキスパート受験サポートガイド』改定版を刊行（予定）。
- 職員の人員数
 - 2021年度末 常勤役員2名、正規職員14名、非正規職員9名、計25名
 - 2020年度末 常勤役員2名、正規職員16名、非正規職員9名、計27名
 - 2019年度末 常勤役員2名、正規職員18名、非正規職員7名、計27名

■研究調査部

●部門方針

印刷の普及・振興・発展を視野に、印刷全般の研究と会員への印刷情報の発信を通して、広く印刷ビジネスの成長に貢献すべく研究調査活動を展開する。研究調査領域は、①技術②メディア③市場から構成して印刷全般をカバー、研究調査の成果は会員への情報発信を通して、広く業界全般に届ける。

毎月の研究調査の成果は、機関誌「JAGAT info」を通して会員に届ける。年間の研究調査の成果は「印刷白書」に集大成する。会員への情報は、月例研究会、会員大会（JAGAT 大会・JAGAT 地域大会）、page カンファレンス等、様々な機会を通じて発信する。

デジタルメディアの普及に伴い印刷会社はより広い事業領域への対応を求められるようになっていく。こうした変化全般を捕捉するため研究調査領域の拡大を続ける。2021 年度の重点テーマは with/after コロナ時代に対応するための「マーケティング」「デジタル印刷」「クロスメディア」「地域活性ビジネス」「見える化」など。

当会指導により厚生労働省令の母子健康手帳に採用された「便色カード」サポートの普及啓発活動、大学等での講師活動、印刷会社が発行主体のフリーペーパー調査など、公益法人として積極的な印刷メディアの普及振興活動を継続する。資格制度については抜本的な見直しも含めた検討を行う。

●計画の要点・重点目標

- ・研究会活動は with/after コロナ時代を見据えた「マーケティング」「デジタル印刷」「クロスメディア」「地域活性ビジネス」「見える化」「海外印刷動向」を共通の重点とした研究調査とミーティングを企画、展開して情報発信する。
- ・特に以下を重点的な研究調査分野と位置づける。
 - ① マーケティング
 - ② デジタル印刷
 - ③ クロスメディア
 - ④ 地域活性ビジネス
 - ⑤ 見える化
- ・印刷関連団体（日本印刷産業連合会・全日本印刷工業組合連合会等）への協力。
- ・「印刷産業経営動向調査」「デジタル印刷レポート」「印刷業毎月観測アンケート」「カラーマネジメント技術サポート」など、従来の研究調査・コンサルティングを継続する。「見える化」については書籍を刊行する。
- ・資格試験では、2 段階制に移行した DTP エキスパートの認知度向上を図るとともに、制度の抜本的見直しにも踏み込んだ構造改革も視野に入れる。

◆研究会

- テキスト&グラフィックス領域
- クロスメディア領域
- 印刷マーケット領域

*研究領域1

テキスト・組版、グラフィックス・画像に関する技術を基本的な主要研究テーマとし、関連生産技術分野も含めて研究領域とする。印刷・出版分野にとどまらない幅広いテキスト・グラフィックス関連情報を技術視点から研究調査、最新情報を収集・分析・発信する。

*研究領域2

印刷メディアからデジタルメディアへの横断的な情報コミュニケーション分野全般に関する関連先進技術の動向を基本的な研究領域とする。デジタル技術革新の印刷業界への影響、デジタルと紙を最大効率で組合せて活用するクロスメディア技術の手法について分析する。

*研究領域3

印刷産業・印刷市場・印刷経営・印刷メディアの4視点から、印刷ビジネスの現状と可能性を客観的に捉える。印刷会社の経営改革と印刷メディアの持続可能性に資するべく、情報を収集・分析・発信する。

*重点テーマ1

デジタル技術によって進化する印刷制作・生産の近未来、デジタル印刷関連の新技术、ロボット化など自動化動向を中心に、カラーマネジメントの動向なども含め、制作環境・印刷生産・工場運営の変化に伴って生まれる技術の評価と応用の可能性について探る。

*重点テーマ2

デジタルメディアの印刷ビジネスへの応用、デジタルメディアと印刷メディアの組み合わせによる相乗効果の追求、5Gや脱炭素などの技術革新と価値観変化が印刷メディアビジネスに与える影響について重点にする。

*重点テーマ3

デジタル時代の印刷会社・印刷メディアの可能性及び、with/afterコロナ時代の印刷ビジネスのあり方について重点を置く。印刷会社の経営資源を活用した地域社会の活性化と成果の享受、そのためのメディアの使い方などローカルマーケティングもテーマとする。

*開催実績

- ・4月27日 時間コストの出し方 徹底解説
研究調査部 花房賢
- ・4月28日 折込チラシ・ポスティング・電子チラシの方向と事例
株式会社読売IS 小林聡史 氏
全日本ポスティング協会 武田貴之 氏
凸版印刷株式会社 山岸祥晃 氏
研究調査部 藤井建人
- ・5月18日 基本から理解するカラーマネジメント
専務理事 郡司秀明
日本印刷学会 笹沼信篤 氏
客員研究員 庄司正幸
- ・5月26日 新聞界・フリーペーパーの動向と事例 2021
株式会社共同通信デジタル 黒澤 勇 氏
電通メディアイノベーションラボ 北原 利行 氏
電通メディアイノベーションラボ 森永 陸一郎 氏
研究調査部 藤井建人
- ・6月1日 デジタルで進化するRGB印刷と多色印刷ビジネス
株式会社千葉印刷 柳川 満生 氏
株式会社日本HP 森真木 氏
株式会社博進堂 長井伸裕 氏

- ・ 6月30日 激変の始まった出版界の現在と行方を探る
 株式会社文化通信社 星野渉 氏
 株式会社コンテンツジャパン 堀鉄彦 氏
 毎日新聞社 中村由紀人 氏
- ・ 7月6日 テレワーク時代のオンライン校正
 タクトピクセル株式会社 玉城哲平 氏
 株式会社ビジュアル・プロセッシング・ジャパン 高橋雄城 氏
 株式会社SCREEN GP ジャパン 佐々木亮太 氏
- ・ 9月7日 稼働実績の見える化から改善成果の見える化へ
 研究調査部 花房賢
 株式会社ホリゾン 木谷孝則 氏
 株式会社トーク 山本徳太郎 氏
- ・ 9月29日 最新調査と需要見込みから考える印刷経営戦略
 研究調査部 藤井建人
- ・ 10月26日 実践！デジタル×紙×マーケティング
 トップアン・フォームズ株式会社 今井尋氏
 株式会社goof 岡本幸憲氏
- ・ 10月28日 『印刷白書2021』 発刊記念セミナー
 研究調査部 藤井建人
 CS部 吉村 マチ子
 研究調査部 花房 賢
 専務理事 郡司秀明
 東京工科大学 藤崎実 氏
- ・ 11月25日 オンライン『JAGAT大会2021』今こそマーケティング！
 ジェイコブス&クレベンジャー社 Ron Jacobs 氏
 マーケティングサイエンスラボ 本間充 氏
 フュージョン株式会社 花井秀勝 氏
 フュージョン株式会社 谷田貝正人 氏
 JAGAT会長 塚田司郎
 JAGAT副会長 網野勝彦
 専務理事 郡司秀明
- ・ 11月30日 フォトイメージングの現在・未来
 株式会社イースト朝日 黒木潤侍 氏
 株式会社DNPフォトイメージングジャパン 林典彦 氏
- ・ 12月21日 トピック技術セミナー2021
 2021年の注目技術 (1)
 2021年の注目技術 (2)
 2021年の注目技術 (3)
 2021年の注目技術 (4)
 2021年の注目技術 (5)
- ・ 1月26日 印刷とメディアの動向と展望 2021-2022
 (株)電通 メディアイノベーションラボ 北原 利行 氏
 研究調査部 藤井建人

- ・2月22日 page2022から読み解く印刷業の未来
株式会社バリューマシーンインターナショナル 宮本泰夫 氏
株式会社スイッチ 影山 史枝 氏
専務理事 郡司 秀明
- ・3月8日 MAツール活用と印刷ビジネス
富士フィルムビジネスイノベーション(株) 荻野 賢 氏
ユニカミノルタジャパン(株) 白井杏奈 氏
(株)インターロジック 原田光治 氏
- ・3月30日 広告と通販に見るメディア最新動向2022
電通メディアイノベーションラボ 北原利行 氏
公益社団法人日本通信販売協会 三浦千宗 氏
研究調査部 藤井建人

◆研究調査事業

- 月刊誌『JAGAT info』の発行（年12回）
 - ・2021年8月号で通巻600号に達し、各方面からの記念広告を掲載した。
 - ・毎号の連載では、「デジタル印刷最前線」「デジ印奏論」「私の若手社員時代」「技術トレンド：テキスト／グラフィックス／クロスメディア」「Education」「経営ウォッチング」「マーケティング情報」「キーワードを探せ」「World Print Satellite」「地域活性ビジネス研究」など印刷産業の周辺関連情報を広く提供する。
 - ・毎号の特集及び不定期連載では、3号にわたって掲載する「印刷産業経営動向調査（業績編・戦略編・設備編）」「Recreating the Future」「マーケティングナウ」など、技術・教育・メディア・経営・海外など多面的な視点からタイムリーなトピックを取り上げる。
- 『全国印刷会社のフリーペーパー調査』
 - ・印刷総合研究会での報告会（5月26日）
 - ・集計・分析・調査結果のフィードバック（6月24日）
 - ・調査設計・調査票配布（10月22日）
 - ・研究会等、page2022特設コーナーなど各種イベントで展示
- 『印刷産業経営動向調査2021』
 - ・調査結果の集計・分析
 - ・分析レポートのJAGAT infoへの掲載（2021年7月号～12月号）
 - ・回答社への分析結果フィードバック（9月22日）
 - ・報告会（9月28日）
 - ・報告書『JAGAT印刷産業経営動向調査2021』を刊行（10月1日）。
- 『印刷白書2021』の刊行（年1回）
 - ・印刷業界唯一の白書として、年間の研究調査活動を集大成して刊行（10月22日）。
- 『印刷会社の顧客・地域接点実態調査』
 - ・初となる印刷会社の顧客創造プロセスとコロナ前後の変容を捉えるべく調査（6～8月）。
 - ・分析レポートをJAGAT infoに掲載（2021年11月号～12月号）
- JAGAT大会
 - ・オンラインで開催（11月25日）。
- トピック技術セミナー2021
 - ・2021年の注目技術を集約して開催（12月21日）。

●page2022 カンファレンス (2022年2月)

- ・オンラインで7セッションを開催。

1/31 【プレセミナー】今こそマーケティング！（基礎解説編）

Mr. Ron Jacobs (ジェイコブス&クレベンジャー)

本間 充 (マーケティングサイエンスラボ)

谷田貝 正人 (フュージョン)

郡司秀明 (JAGAT) モデレーター

2/1 【基調講演】リセット・ザ・印刷ビジネス (結論編)

Mr. Ron Jacobs (ジェイコブス&クレベンジャー)

庭山 一郎 (シンフォニーマーケティング)

本間 充 (マーケティングサイエンスラボ)

郡司 秀明 (JAGAT) モデレーター

2/7 見える化紆余曲折

河内 和史 (今野印刷)

花房 賢 (JAGAT) モデレーター

2/8 インサイドセールスの機能と役割

川口 学 (研文社)

丸山博司 (東洋美術印刷)

藤井建人 (JAGAT) モデレーター

2/8 印刷通販と印刷ビジネスの未来

福島広造 (ラクスル)

鍛冶川和広 (共進ペーパー&パッケージ)

岡本幸憲 (グーフ)

千葉弘幸 (JAGAT) モデレーター

2/9 web と地域活性化による事業創造

富沢充芳 (朝日印刷工業)

梶谷剛彦 (中本本店)

藤井建人 (JAGAT) モデレーター

2/10 ビジネスのタネの見つけ方、つくり方、育て方

生方一成 (福博印刷)

荒井 慶太 (日相印刷)

花房 賢 (JAGAT) モデレーター

●日印産連『デジタルプレス推進協議会』

- ・協議会運営
- ・調査票の設計・配布・回収・確認
- ・調査結果の集計・分析・レポート作成
- ・調査報告会 (2022年3月)

●BtoB webマーケティング研究所

- ・デジタル時代のマーケティングを研究する。
- ・4月16日に準備会合、6月10日に5社8人で設立第1回を開催。
- ・2021年度は計6回を開催。

●『印刷業毎月観測アンケート』

- ・業況に関する調査・集計・分析・調査結果のフィードバックとJAGAT infoへの掲載

●デジタル印刷事例調査

- ・実地調査とレポート作成

・JAGAT infoへの掲載

- 4月号 インクジェットロール機の生産性を最大化する発注方式を開拓
- 5月号 油性インクの採用で高速乾燥を実現し、新たな価値を提案する
- 6月号 紙の成長市場を掴み、適切な設備投資で業態を拡大する
- 7月号 ITソリューション「アジャイルライト」で新たな印刷ビジネスモデルへ
- 8月号 富士フイルムグループ一丸の体制でソリューション力をさらに深める
- 9月号 B2カットシートインクジェットでトレンドに合致した印刷ビジネスの展開へ
- 10月号 B2カットシートのインクジェット&RGB入稿で、きれいな同人誌の提供を
- 11月号 「Horizon Smart Factory 2021」視察レポート 株式会社ホリゾン
- 12月号 デジタル印刷でアルバム製作のワンストップサービスを
- 1月号 流通へのデジタルアプローチで、デジタル印刷を活用する
- 2月号 トピック技術セミナー2021を振り返る
- 3月号 page2022を振り返る

●地域活性ビジネス事例調査

- ・実地調査とレポート作成

・JAGAT infoへの掲載

●印刷関連団体への協力・委員派遣

- ・日本印刷産業連合会
- ・全日本印刷工業組合連合会
- ・東京都印刷工業組合

●印刷振興のための講師派遣・講座開発提供

- ・日本大学

●印刷会社の経営見える化支援

- ・印刷会社の経営改善に向けた啓発、支援、組織化、コンサルティング等

●印刷標準・カラーマネジメントサポート

- ・印刷会社及び印刷発注者への助言とコンサルティング。

●新生児向け予防医療支援「便色カード」

- ・カラーマネジメント技術を提供して母子健康手帳「便色カード」制作を全面支援。

●XMLパブリッシング準研究会の開催

- ・XML技術による編集組版・オンデマンド出版・電子書籍をテーマとする研究会の運営。

●コンサルティング（依頼に応じ適宜）

- ・カラーマネジメント分野
- ・クロスメディア分野
- ・その他

◆資格制度

*計 画

- ・DTP エキスパートの人物像、役割を明確にし、業界及びメディア関連企業の将来を支えるために必要な人材であることを訴求する。
一方で、求められる新たな人材像に応じた試験制度の抜本的見直しを具体的に検討する。
- ・模擬試験講座、個別企業への講師派遣、などの受験対策のための教育機会を増強し、受験者増につなげる。
- ・DTP エキスパート認証制度は 2020 年 3 月実施試験から始めた 2 段階制の普及を継続するとともに、資格制度のあり方について抜本的な検討を続ける。

<DTP エキスパート>

印刷物製作全体の知識を新ビジネスの創造・実践に結び付ける人材（学科）

<DTP エキスパート・マイスター>

印刷用データ制作において高いスキルを持つとともに、印刷物活用の目的を達成するためのデザイン力を兼ね備えた人材（学科+実技）

学科試験のみによる認証を設けることで、企画・営業職を始め印刷関連メーカーの人材育成に活用してもらうことで、受験者増を目指す。

【上半期報告】

- ・2段階制によるマイスター（学科および実技）とエキスパート（学科のみ）の申請比率は約4:6。職種または経験に応じて選択して取り組む傾向が見られる。
- ・更新申請率は80%代後半で安定している。
- ・学科基本知識講座をオンライン開催（6/19、7/3）。
- ・実技解説講座および課題添削をオンライン開催（7/17～8/16）。
- ・企業向け受験対策講座をオンライン開催（7/30）。
- ・模擬問題解説講座をオンライン開催（7/31）。
- ・教材『DTP ベーシックガイダンス』改定版の刊行。
- ・第56期用模擬試験問題発行
- ・本試験開催（東京・大阪・名古屋。福岡。仙台・札幌、および指定講座会場）（8/22）。
- ・更新試験をオンライン開催（9月）。

本試験申請

申請区分	申請者数	前年同期比
マイスター	108	85.0%
エキスパート	152	77.9%
アップグレード	19	237.5%

更新試験申請

更新対象者数	申請者数	申請率
1,796	1,545	86.0%

【下半期報告】

- ・学科基本知識講座（1/29 オンライン）
- ・実技解説講座（2/22～3/5 事前課題と解説講座オンライン）
- ・page2022 では展示会場では制度普及のためマイスター作例と資料をパネル展示
- ・資格合格者へのインタビュー記事などでエキスパート人材像を示し、普及推進を図った。

本試験申請

申請区分	申請者数	前年同期比
マイスター	56	119.1%
エキスパート	91	92.9%
アップグレード	16	123.1%

更新試験申請

更新対象者数	申請者数	申請率
1,216	1,012	83.2%

■CS 部

●部門方針

- ・page2022 展示会はリアル開催に向けて計画していく。2022 年以降の継続開催も見据えて、展示会運営固定費の見直しを行い収益性の改善を図る。
- ・教育サービスは、各社の教育計画／教育体系づくりを支援しつつ、セミナー、通信教育、コンサルティング、書籍発行等の企画、プロモーション、運営実施をニーズに応えるようタイムリーに効率よく実行していく。
- ・公益法人として、印刷および関連企業は勿論、クライアント（印刷発注側企業）の課題解決も視野に入れたメディアづくりなど、JAGAT ならではの企画、コンテンツにより、他との差別化、付加価値向上を目指す。

●計画の要点・重点目標

- ・page は総力を上げてリアル展の開催に向けて計画していく。コロナ禍でスポンサー企業の広告投資についてより費用対効果が求められることを考慮し、宣伝効果の高い page 展の企画の充実化に注力する。
- ・JAGAT 大会、JAGAT 地域大会は、オンラインで開催することで全都道府県の会員企業が参加しやすい環境づくりを整備する。
- ・教育商品の主体であるセミナーは、オンラインセミナーの開催を増やすことで、全都道府県の印刷関連企業が受講しやすい環境と機会をつくる。

◆会 員

【通期報告】

- ・2021 年度入会実績 6 社（目標 10 社、2020 年度実績 5 社）
- ・退会は上期 29 社、下期 7 社、合計 36 社で想定より大きく上回る。
- ・退会数は昨年度より 7 社減少したものの、入会が想定を下回り、結果として会員数は期首より 30 社減で、減少傾向は続いている。

●会員状況・会員数

2022 年 3 月末における会員数は以下の通り。

会員数：684 社（内訳＝正会員：671 社／団体会員：5 団体／賛助会員：8 社）

●入退会状況

<入会> ・上半期 3 社（昨年度実績 3 社） ※上期目標 5 社

入会	会員 NO.	社名	口数	地区	備 考
4 月	4045	福岡製袋工業(株)	2	福岡	
4 月	4046	(株)文昌堂	2	宮崎	
8 月	4047	(有)高浜印刷	2	島根	

・下半期 3 社（昨年度実績 2 社） ※下期目標 5 社

入会	会員 NO.	社名	口数	地区	備 考
11 月	4048	ネクストソリューション (株)	2	東京 (調布)	再入会
12 月	4049	(株)三浦印刷	2	北海道	
3 月	4050	(株)TBM	2	東京 (千代田)	

<退会> ・ 上半期 29 社 (昨年度実績 24 社) ※上半期退会予測 10 社

No.	会員番号	社名	地域	理由
1	0028	(株)光陽社	東京(文京)	経費節減
2	0105	大昭和紙工産業(株)	東京(足立)	印刷業撤退
3	0145	日本プロセス秀英堂(株)	神奈川	廃業
4	1012	(株)SouGo	東京(江東)	諸般の事情
5	1078	興陵印刷(株)	埼玉	経費節減
6	1111	(株)三六工芸印刷社	東京(板橋)	諸般の事情
7	1128	洵上印刷(株)	鹿児島	諸般の事情
8	1163	三報社印刷(株)	東京(江東)	経費節減
9	1179	沖縄高速印刷(株)	沖縄	諸般の事情
10	1295	三菱製紙(株)	東京(墨田)	ダイヤミック(株)へ業務移管
11	1406	三光産業(株)	東京(渋谷)	諸般の事情
12	1779	光写真印刷(株)	東京(大田)	廃業
13	2205	デンセイシリウス(株)	神奈川	諸般の事情
14	2234	(株)アート・スキャナー・サービス	東京(新宿)	経費節減
15	2242	中日高速オフセット印刷(株)	愛知	経費節減
16	2314	(株)常創	茨城	経費節減
17	2477	(株)ディーソル	東京(中央)	業務提携終了
18	2588	(株)MES ファシリティーズ	東京(中央)	業務縮小
19	2724	安田印刷工業(株)	愛知	諸般の事情
20	2749	アートプレスト(株)	東京(港)	経費節減
21	2772	本田印刷(株)	宮城	経費節減
22	2875	(株)ビー・ピー・エス	東京(江東)	諸般の事情
23	2908	弘和印刷(株)	東京(足立)	諸般の事情
24	2917	サクラホールディングス(株)	愛知	経費節減
25	2941	アイマー・プランニング(株)	京都	諸般の事情
26	2949	プリントネット(株)	鹿児島	諸般の事情
27	2959	服部プロセス(株)	兵庫	諸般の事情
28	2960	(株)沖データ	東京(港)	沖電気工業(株)に吸収
29	4000	サンケイ広告(株)	和歌山	業績不振

<退会> ・ 下半期 7 社(昨年度実績 19 社) ※下半期退会予測 10 社

No.	会員番号	社名	地域	理由
1	0454	明和印刷(株)	長野	諸般の事情
2	0559	(株)栄光舎	東京(渋谷)	諸般の事情
3	1115	ダイヤモンド秀巧社印刷(株)	福岡	経費節減
4	1846	旭印刷(株)	東京(板橋)	三松堂ホールディングスへ事業譲渡
5	2599	日本特急印刷(株)	群馬	諸般の事情
6	4023	旭・デュボンフラッシュスパンプロダクツ(株)	東京(千代田)	諸般の事情
7	4041	(株)二樹エレクトロニクス	神奈川	諸般の事情

◆交流イベント／サービス

●JAGAT大会

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、参加者の感染を防ぐため、リアル会場での開催は行わず、「JAGAT大会 2021 オンライン」として11月25日(木)に開催した。

*実績 参加者 237名

●JAGAT地域大会(JUMP)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、参加者の感染を防ぐため、各地域での開催は行わず、JAGAT大会 2021 オンラインと統合して実施。

●JAGAT Summer Fes 2021(秋フェス)

JAGAT 地域大会と同様に、JAGAT大会 2021 オンラインと統合して実施。

◆page／イベント

【通期報告】

・page2022 リアル展示会 *テーマ：「リセット・ザ・フューチャー」

出展実績：125社 460小間(前回 166社 573小間)

来場者数：7,672人(受付通過者人数、前は67,210人)

⇒収入実績は計画比96.2%、page2020比77.5%(リアル展示会を実施せず、オンラインのみの開催となったpage2021との比較では356.1%)

◆広告

【通期報告】

・Ji誌：定期広告(59本) / 企画広告(JAGATinfo通巻600号記念広告) (5本)

イベントと連動した広告出稿は効果があるが、今年度はイベントをpage2022リアル展示会に絞ったため、売上が減少した。2022年度は広告効果が高く、pageイベントと上手く結びつくイベントを企画し、協賛を募っていく。また同時にイベントに頼らない施策を講じていく。

◆通信教育

JAGATの通信教育は、唯一業界に特化した講座を提供できるという強みをもつ。特定時間の拘束や場所・距離といった制約を受けないというメリットとともに、これを広くアピールしていく。中堅規模の企業開拓、そのための内定者教育としての「新入社員コース」のプロモーションや短期受講型の新講座開発、セミナーとの連携を図る。

【通期報告】

・新講座「よくわかるレイアウトデザイン基本コース」5月開講

・「DTP エキスパート基本知識講座」：DTP エキスパートカリキュラム改訂に対応して改訂 (5月)

- ・「よくわかる印刷技術基本」「印刷技術者のための品質アップ講座」内容をブラッシュアップし増刷
- ・在宅受講推進プロモーション…“在宅ワークを学びの機会に”毎月実施
「新入社員」「よくわかる印刷技術・基本」「トラブル解決」「コンペに勝てる」
- ・内定者向け「新入社員」プロモーション
- ・メーカー向け「印刷業界へのアプローチの第一歩」チラシ：page 出典案内 DM 同封
- ・新入社員・内定者フォローアップ教育 PR：「よくわかる印刷技術・基本」

<通期通教受注実績>

講座名	年間予算		年間実績		対予算	
	本数	売上金額	本数	売上金額	本数	売上金額
新入社員	393	5,187,600	287	3,674,880	-106	-1,512,720
よくわかる印刷技術・基本	150	2,805,000	65	1,291,740	-85	-1,513,260
DM チラシで実践するマーケティング	3	79,200	9	237,600	6	158,400
印刷営業の基本と実務	15	346,500	19	460,900	4	114,400
印刷技術者	20	528,000	21	580,800	1	52,800
印刷技術者/品質アップ	13	328,900	17	446,600	4	117,700
印刷現場の予防保全	7	184,800	11	290,400	4	105,600
印刷技術者/トラブル解決	14	354,200	22	562,100	8	207,900
DTP エキスパート基本知識講座	88	1,936,000	34	748,000	-54	-1,188,000
知っておきたい製本加工知識と管理	16	334,400	38	821,700	22	487,300
カラーマネジメント 基礎と実務	30	627,000	24	578,600	-6	-48,400
インパクトと共感をつかむ DM・チラシ企画提案実践講座	9	188,100	9	188,100	0	0
よくわかるレイアウトデザイン基本	50	660,000	41	585,200	-9	-74,800
コンペで勝てる印刷営業力を磨く	16	158,400	15	168,300	-1	9,900
印刷技術「キホンのキ」	28	246,400	4	35,200	-24	-211,200
通信教育代理販売講座	60	860,500	24	298,100	-36	-562,400
コレクト手数料		0		1,540		1,540
その他(代理販売講座総合パンフ掲載料等)		175,000		60,166		-114,834
合 計		15,000,000		11,029,926		-3,970,074

◆刊行物

JAGAT の使命である情報発信ツールとしてのパブリッシングを継続していく。

「みんなの印刷入門」「オフセット印刷技術」「トラブル解決」等の印刷業界基本図書のテキスト採用等による販売維持。受験促進も含め、主催資格の対策参考書の販売。「印刷白書」「経営動向調査」といったコアな統計情報、「デジタル印刷レポート」等各種レポート類の発行、拡販を通じて公益事業体としてのパブリッシング、コンテンツ発信に努める。

【通期報告】

- ・2021年新刊「新版 DTP ベーシックガイド」学校採用含め予定販売数を上回り順調
- ・「印刷トップセールスマンの条件」企業まとめ買いにより在庫一掃
- ・専門学校向け、次年度テキスト採用 PR
「みんなの印刷入門」「新版 DTP ベーシックガイド」
- ・「みんなの印刷入門」800部増刷（第8版）
- ・「新版 DTP ベーシックガイド」内容一部修正し500部増刷
- ・「DTP エキスパート受験サポートガイド」内容を一部修正し300部増刷

<通期書籍販売実績>

書籍名	2021 年間予算		2021 年間実績		対予算	
	冊数	売上	冊数	売上	冊数	売上
みんなの印刷入門	740	1,790,800	1,044	2,134,949	304	344,149
オフセット印刷技術 作業手順と知識	149	593,169	244	762,092	95	168,923
オフセット印刷技術 トラブル解決	57	179,151	73	182,131	16	2,980
オフセット印刷の変動要素 230	33	51,876	35	40,469	2	-11,407
製本加工ハンドブック 技術概論編	20	62,860	26	65,342	6	2,482
製本加工ハンドブック ソリューション編	15	28,275	18	27,380	3	-895
製本加工ハンドブック マネジメント編	10	15,720	11	14,872	1	-848
印刷トップセールスマンの条件	160	419,040	176	393,635	16	-25,405
改訂 DTP エキスパート受験サポートガイド	300	823,350	208	469,123	-92	-354,227
デジタルハンドブック	3	6,600	11	21,120	8	14,520
眼・色・光	25	52,400	67	110,955	42	58,555
便覧 文字組みの基準	7	13,209	6	7,756	-1	-5,453
クロスメディアエキスパート受験サポートガイド改訂新版	62	119,350	26	41,288	-36	-78,062
デジタル時代の印刷ビジネス法令ガイド	0	0	3	9,618	3	9,618
未来を創る—THIS POINT FORWARD	0	0	1	1,966	1	1,966
新版 DTP ベーシックガイダンス	200	484,000	429	820,747	229	336,747
(受託)DTP エキスパートスーパーカリキュラム	21	103,950	33	163,350	12	59,400
(受託)印刷料金 2021	25	94,300	43	162,196	18	67,896
(受託)DTP&印刷スーパーしくみ事典	17	74,800	25	110,000	8	35,200
(受託)新詳説 DTP 基礎	19	52,250	24	66,000	5	13,750
その他	0	0	80	161,252	80	161,252
小 計	1,863	4,965,100	2,583	5,766,241	720	801,141
展示会売上		700,000		128,762		-571,238
売上修正(内振)		175,000		344,434		169,434
送料売上		160,000		164,690		4,690
総 計		6,000,100		6,404,127		404,027

◆セミナー事業

●本社セミナー

印刷技術から営業、マーケティング、デザインまで印刷業界に特化した内容でセミナーを展開していく。また、受講者の教育効果を追求するために、グループワークを取り入れての実践型セミナーも強化していく。

【通期報告】

(千円)

累計	収入	支出	差益
予算	27,000	12,900	14,100
実績	27,366	9,381	17,985
差異	366	▲3,519	3,885

- ・新入社員研修 (2年ぶり開催) 2,900千円
- ・新人2年目研修 (新規開講) 1,300千円 →コロナで学習機会を逸した2020年新卒入社向け
- ・印刷営業20日間集中ゼミ (6名)
- ・印刷ビジネス開発実践講座 (8名)
- ・工場長養成講座 (全面リニューアル) →定員を満たす20名の参加
- ・生産性向上訓練 (9講座受託開催) 4,950千円
- ・page2022オンラインセミナー5本開催

●地方・組合セミナー／認定講習会

要望の多い page セミナーや東京で多くの人に関心を寄せたテーマを積極的に提案・実施していく。

【通期報告】

(千円)

累計	収入	支出	差益
予算	5,000	2,800	2,200
実績	2,420	1,013	1,407
差異	▲2,580	▲1,787	▲793

NO	組合セミナータイトル	地域	実施日
1	新入社員研修	富山	4月8日
2	新入社員研修	愛知	4月12-14日
3	新入社員研修	岐阜	4月20,21日
4	印刷製作基礎講座	東京	5月27,28日
5	印刷ビジネスの展望 (オンライン)	宮城	6月16日
6	コロナ後の印刷業界について	福岡	6月25日
7	新入社員研修	石川	7月2日
8	いまさら聞けないDTPプリプレストラブル対策	島根	10月19日
9	売上・集客の成果をつくる販促ツール作成術 (オンライン)	長崎	11月5日
10	誰でもわかる印刷会社の数字の見方考え方 (オンライン)	群馬	11月17日

- ・新入社員研修の開催 (富山・愛知・岐阜・石川) ※宮城は中止
- ・緊急事態宣言の発令により地方でのセミナーのリアル開催中止に伴う売上減
- ・組合主催のオンラインセミナーの提案を推進による組合、JAGAT 双方の経費削減
- ・従来の本社、地方開催の区分を無くし、オンライン化を推進して全国の企業の受講利便性を高める

■西部支社

*方針⇒支社としての役割の充実

- ・会員および幅広い企業・団体・個人に対し、印刷関連の情報発信、人材育成等を行うことにより、それぞれの発展に貢献する。
- ・印刷および関連団体との協力関係をより強化し、情報交換および人材育成の機会を創出する。

*通期報告

- ・セミナー37本（オンライン配信講座12本、社内研修2社）開催、429名受講。
- ・厚生労働省所管の生産性向上支援訓練10本開催。
- ・新型コロナウイルス感染防止のための対策実施およびオンライン配信の拡充。
- ・西部支社移転および新型コロナウイルス感染対策を考慮したリニューアル。

【上半期報告】

- ・22本（オンライン配信講座5本）開催、受講者249名、売上7,432千円。
- ・生産性向上支援訓練（2日間）を5本実施した。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じ公立学校とのコラボレーションDTP実践講座（演習2日間）を実施した。

【下半期計画】

- ・新たなテーマ、印刷業界に適した講師、講座を開発する。
- ・本社との連携を考慮のうえオンライン配信講座の充実を図る。
- ・西部支社から近畿地域への入会促進および各種情報発信を実施する。

■管理部

*計画

- ・老朽化する施設設備の適切なメンテナンス。
- ・遊休資産活用と社内環境整備。
- ・万全な新型コロナウイルス感染防止対策の実施。
- ・適正な人材補充。

【上半期報告】

- ・別館4Fテラス照明器具改修工事を実施（2021年6月）。
- ・施設の老朽化に伴う修繕を適宜実施（各階トイレ排水、空調調整）
- ・新型コロナウイルス感染防止対策の実施。
- ・コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金申請

【下半期報告】

- ・コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金交付決定（2021年10月／23,497,995円）
- ・本館2階事務室内エアコン修繕実施（2022年1月）
- ・電話設備の障害に伴う全館入替作業を実施（2022年2月）
- ・施設の老朽化に伴う窓枠・サッシ・変電設備等の修繕計画見直し（本館2Fロビー他）
- ・適正な人材補充活動(研究調査部スタッフ1名募集中)。

以上のとおりであるが、2021年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。